

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
国語	古典B	3	英語	必修	3
使用教科書・副教材等	「高等学校 古典B 古文編」「高等学校 古典B 漢文編」(第一学習社)				
学習目標	古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典に親しむことによって文化・歴史を学び、人生を豊かにする態度を育てる。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1学期中間 調査まで	古文 日記・物語 『蜻蛉日記』うつろひたる菊 『和泉式部日記』夢よりもはかなき世の中 漢文 史記の群像 『史記』荊軻 傍らに人無き者のごとし	<ul style="list-style-type: none"> 和歌が作者の心情を端的に吐露していることをつかみ、作品理解につなげるとともに、修辞法に対する理解を深める。 女流日記文学の文学史的意義を理解し、作者の感性や心情、人間像について考える。 『史記』の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。
1学期末 調査まで	古文 物語(一) 『源氏物語』紫の上の死 評論(一) 『無名抄』深草の里 漢文 史記の群像 『史記』荊軻 壮士一たび去りて復た還らず 凶窮まりて七首見はる	<ul style="list-style-type: none"> 長編物語を構成する、主人公と諸人物の人間関係の諸相を理解する。 評論を読むことで、日本固有の文学や芸術を作り育て長く継承してきた人々の真摯な思いを理解させ、伝統文化を尊重する気持ちを養う。 治乱興亡の世に処する人々の姿に触れ、古代の人々のものの見方・考え方を理解するとともに、中国古代の社会状況や政治思想を知る。
2学期中間 調査まで	古文 物語(三) 『平家物語』能登殿最期 随筆(一) 『枕草子』二月つごもりごろに 漢文 道家・法家の思想 『老子』『荘子』	<ul style="list-style-type: none"> 軍記物語特有の語彙、語法、文体などに注意し、適切に読み取る。 諸行無常、盛者必衰の思想について理解する。 『枕草子』の文学史的意義を理解し、作者の感性や人間像、描き出された貴族文化や宮廷美を味わう。 道家の思想について、概要を理解させる。 比喩の巧みさ、説得の巧みさを味わい、主張や論理を的確に捉える。
2学期末 調査まで	古文 評論(二) 『玉勝間』師の説になづまざること 漢文 道家・法家の思想 『韓非子』 大学入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 近世の国文学者の文章を読むことで、古典に対する合理的・実証的な考え方を理解し、古典に接する方法を学ぶ。 法家の思想について、概要を理解する。 比喩の巧みさや説得の巧みさを味わい、主張や論理を的確に捉える。 古典の実践的な読解方法を身に付ける。
学年末 調査まで	大学入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 古典の実践的な読解方法を身に付ける。
評価方法	<p>【関心・意欲・態度】学習活動への参加姿勢や態度、ノートへの書き込み、課題の提出状況</p> <p>【話す・聞く能力】授業への参加姿勢や発表や音読の態度</p> <p>【書く能力】ノートへの書き込み、ワークシート、定期考査</p> <p>【読む能力】授業の発問への反応、ノートへの書き込み、ワークシート、定期考査</p> <p>【知識理解】小テスト、ワークシート、定期考査</p>	